

目 次

概要	i
第 1 章 序論	1
1.1 近藤格子系における相競合	1
1.1.1 近藤格子系	1
1.1.2 RKKY 相互作用	4
1.1.3 近藤効果	4
1.1.4 Doniach 相図	5
1.2 幾何学的フラストレーション	7
1.2.1 幾何学的フラストレーション	7
1.2.2 局在スピン系における部分無秩序状態	8
1.3 本研究の目的	9
1.4 この論文の構成	9
第 2 章 近藤格子系における部分無秩序化	11
2.1 CePdAl	11
2.2 UNi ₄ B	17
2.3 これまでの理論	20
第 3 章 モデルと計算手法	23
3.1 背景	23
3.2 近藤格子模型	24
3.3 近藤ネックレス模型	29
3.4 イジング異方性	29
3.5 本研究におけるハミルトニアン	30
3.6 計算手法	31
3.6.1 平均場近似	31
3.6.2 変分モンテカルロ法 (VMC)	32
3.7 計算詳細	36

3.7.1	格子構造	37
3.7.2	変分モンテカルロ法のベンチマーク	43
第4章	結果と議論：近藤ネックレス模型	45
4.1	平均場近似による結果	45
4.2	変分モンテカルロ法による計算結果	50
4.2.1	部分近藤スクリーニング相 (PKS 相) の判定 . . .	50
4.2.2	三角格子 ($I_z/W > 0$)	51
4.2.3	三角格子 ($I_z/W = 0$)	64
4.2.4	相図 (三角格子)	72
4.2.5	カゴメ格子 ($I_z/W > 0$)	74
4.2.6	カゴメ格子 ($I_z/W = 0$)	74
4.2.7	相図 (カゴメ格子)	74
第5章	結果と議論：近藤格子模型	79
5.1	イジング相互作用のある場合 ($I_z/t > 0$)	79
5.2	イジング相互作用がない場合 ($I_z = 0$)	93
5.3	相図	96
5.4	近藤ネックレス模型の計算結果との比較	96
第6章	まとめと展望	98
謝辞		104